



No.1 / October, 2005

さつきのはらだより

竹村内科・腎クリニック通信

透析センター編

〒322-0029 栃木県鹿沼市西茂呂 4-46-3

Phone; 0289-60-7577・Fax; 0289-60-7578・URL: <http://take2002.on.arena.ne.jp>

取った!! ISO認証

10月6日付けで、栃木県内の医院としては初めて「ISO9001」の認証を取得しました！国際標準化機構（ISO）の定めた、品質管理の世界共通のルールです。国内でも有力企業の多くがこれを取得しています。この規格に従って、クリニック内部の仕事を手順化し、正しい医療サービスを行っていることを中立の審査機関に証明してもらいます。今回、カルテなどの医療記録、診療の手順書作り、医療器械の品質管理などを適切に行い、治療経過をきちんと見直しながらか進めていることが公的に認められました！患者様の信用を得るとともに、さらに満足度を向上させることにつながります。



て、研究成果を発表し、勉強しあう場です。本院でも2題の研究を発表しました。看護部は「緊急離脱の再考」というタイトルで、災害時に透析治療を中断して非難する場合には、止血バンドを巻いて針を抜いてしまう方法が、現時点では一番良いのではないかと結論しました。技士部からは「シャント穿刺カテの作成はスタッフに非常に役立つ」というテーマで発表し、奨励賞を頂きました。これからも勉強を重ねてより良い医療を提供していけるよう頑張ります！

タケクリなヒト

運動が大好きな院長の竹村克己です。若さの秘訣はマラソン、ということで、毎年さつきマラソンに出場しています。今年の12月には、念願のホノルルマラソンに挑戦すべく、元気いっぱいトレーニング中です。みなさん、応援\ (^ ^) / よろしく~!!



透析医学会で発表

10月1日に第28回栃木県透析医学会が開催されました。県内の透析医療機関が集まっ

木もれ陽

透析治療は、雨の日も風の日も休まず続く、いのちの医療。わかっていたつもりでも、患者様の意外なひとことにハッとすることがあります。「私たちは本当に患者様の立場に立って考えられるのだろうか...」ただいま、全職員を対象にして、「透析疑似体験」を実施中です。1日にひとり、更衣室、体重測定から始まって、実際に点滴注射を行って4時間じっとしています。針を刺されるときに緊張感と痛み、低くうなる透析ポンプの音、同じ姿勢でいるための肩こりと腰のこわばり、断片的に聞こえる他のスタッフの話し声... 貴重な体験を今後の医療に活かして行きたいと思ひます。

